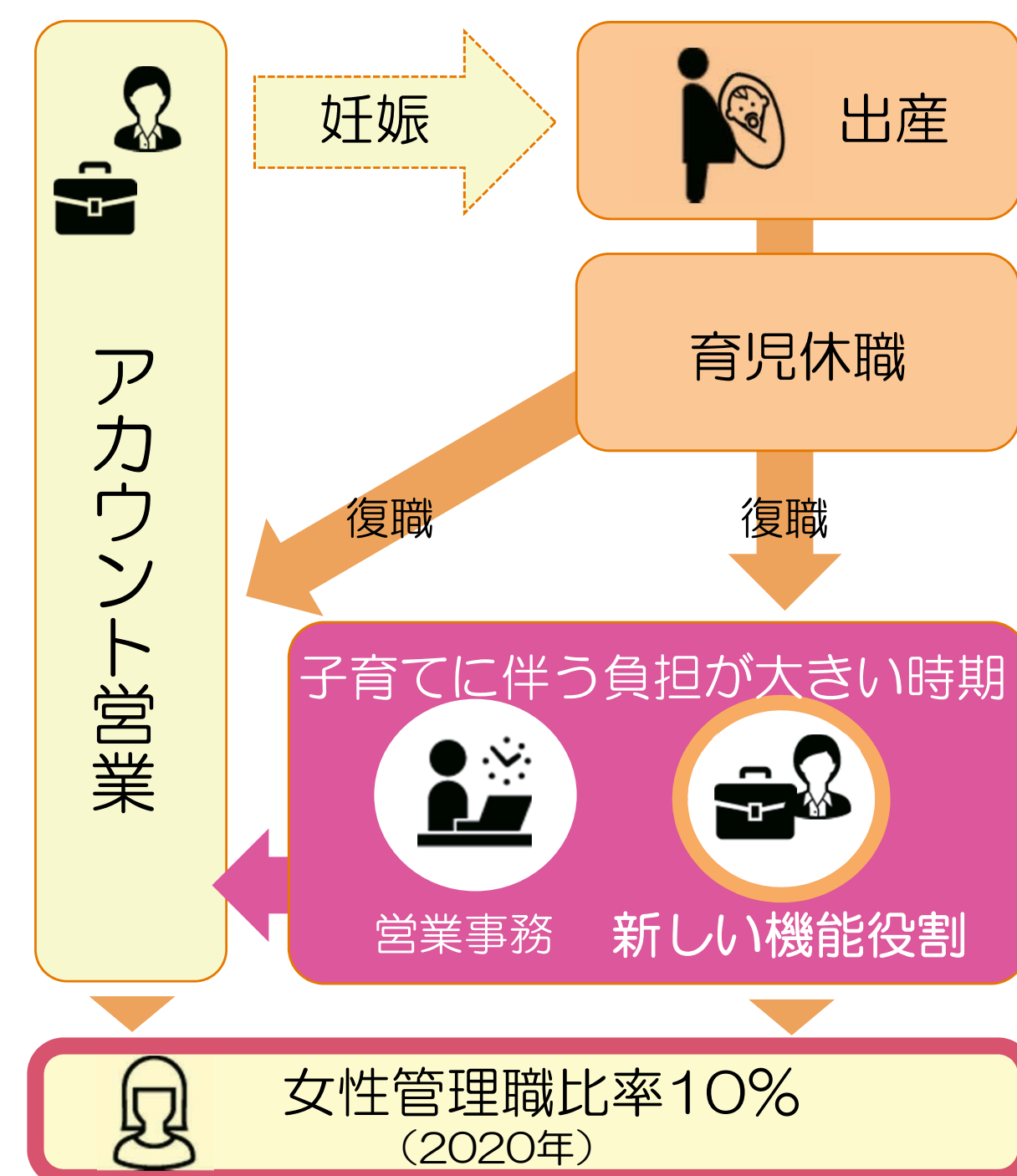




富士ゼロックス多摩株式会社



自社の課題に向き合い取組を着実に推進、女性活躍推進のための新たなスキームを創出

フィールドサポートグループ
(育児と仕事を両立する場の提供)

【設立】 昭和56年
 【代表者】 代表取締役社長 小林 直樹
 【正社員数】 280名 (女性54名 男性226名)
 【所在地】 立川市
 【事業概要】 富士ゼロックスの販売会社として多摩地域と山梨県で事業を展開

(平成29年10月1日現在)

背景・経緯

- 創立から成長期にかけて、女性のライフイベントや育児・介護との両立に対応した制度が整っておらず、女性社員の就業継続が難しい状況
- 平成23年に次世代育成支援対策法に基づく行動計画にて、目指すべき職場環境づくりについて明文化し、取組を推進
- 平成27年に女性活躍推進等の主管として「キャリアサポート事務局」を設置
- 平成32年度までに女性管理職比率10%とする目標を設定

取組内容

【営業職女性のキャリア継続・形成】

- 育休から復職する女性営業職が育児と仕事を両立しながら活躍できる場として、顧客満足度向上を担う「フィールドサポートグループ」(*)を創設(平成29年4月)

※従来、復職後は事務職(内勤)に転向。新たに設置した部署では、機器活用方法の案内やニーズ発掘など、顧客満足度向上を担う自発的・能動的な外勤営業を実施

【地元のネットワークを活かした取組の推進】

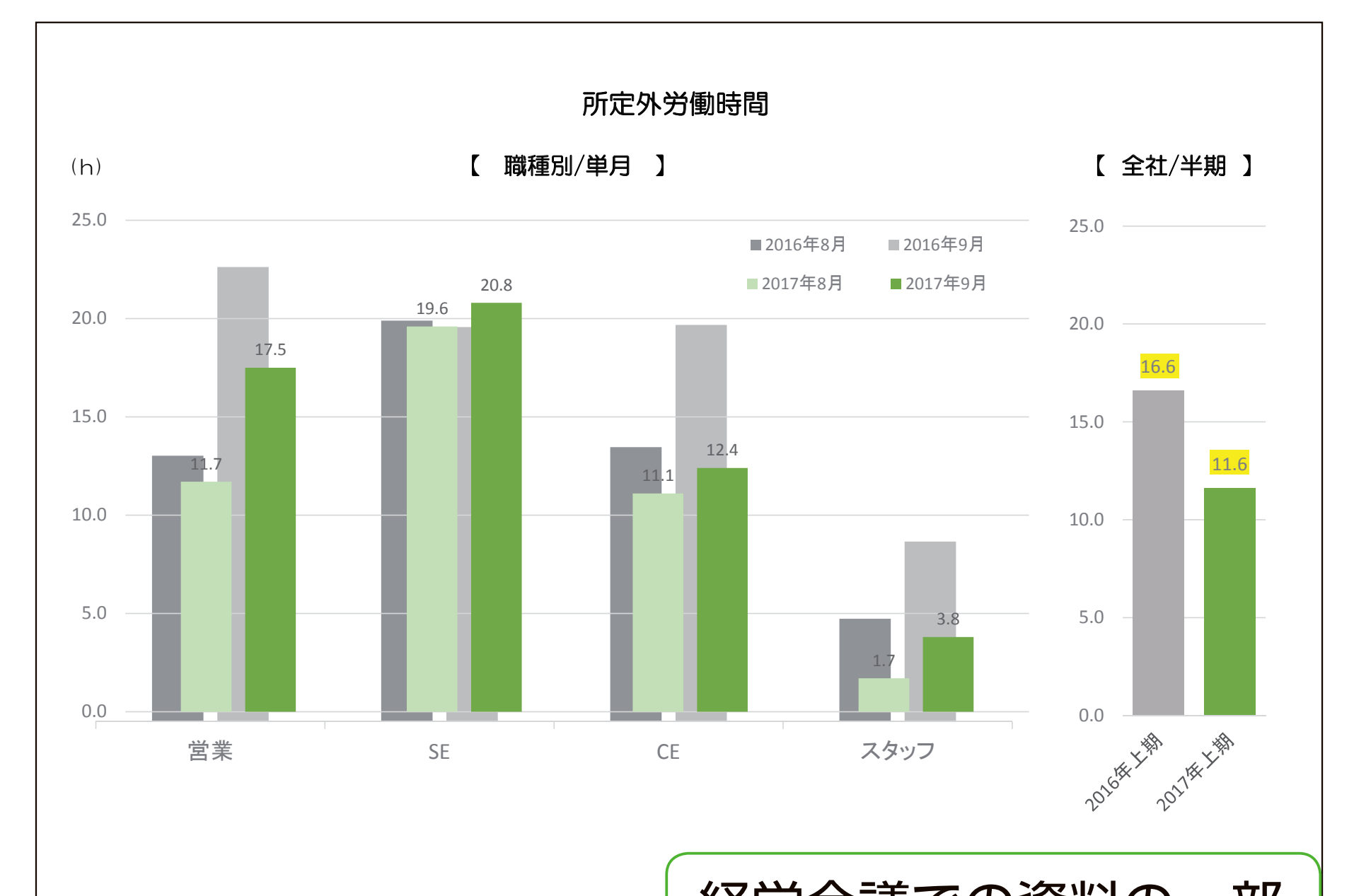
- 意識改革やキャリア形成、人脈拡大を目的に、地元企業と女性異業種交流会を開催
- 平成28年からは地元企業や行政を巻き込み「ルックアップたちかわ女性会」を立ち上げ、講演会やワークショップ形式の交流会を実施

【きめ細かいマネジメント管理等】

- 経営会議等で社員の育児休業を含めた休暇取得状況・残業時間を共有
- テレワーク・協働タイム(フレックス勤務)などの施策を展開



ルックアップたちかわ女性会



経営会議での資料の一部

効果

- 「フィールドサポートグループ」は復職した営業職女性社員のスキル・モチベーション維持、安定的な原職復帰・キャリア形成に寄与
- 女性管理職比率が向上し、女性社員の採用・定着も進む
(女性管理職 平成28年2月: 1.4% → 平成29年8月: 6.2%)
(直近10年間の採用における女性社員の割合: 47.1%、平均勤続年数の男女差: 1.5年)
- 残業時間の削減(平成28年上期: 16.6h/月平均 → 平成29年上期: 11.6h/月平均)